



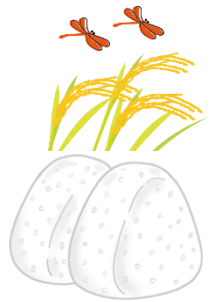
北上春秋

食農系列 交流特集



稲刈り(宮城水産高校 との交流)

10月5日(火),3年次食農系列生と3年次「野菜」選択者が宮城水産高校の3年生(フードビジネス類型と調理類型の生徒)と2回目の交流を行いました。この交流は,同じ第1次産業である農業と水産業の専門高校同士の友好を深め,「食」について考える機会をつくることを目的としています。今回は,宮水生が中心となって,5月に合同で植えた稲の手刈りを行い,全員で棒掛けをしました。作業のあとは,全員で塩むすびにした新米を試食しました。



サツマイモの収穫(メロン保育園 との交流)

10月8日(金),3年次食農系列作物専攻班とメロン保育園の年長組の園児とで2回目の交流が行われました。今回は,6月に園児と一緒に植えたサツマイモ(ベにはるか)の収穫です。この行事は,サツマイモ栽培を通して園児との交流を深めるとともに,教えることを通して自らの学習を理解することを目的としています。サツマイモを収穫しやすいように北高生がスコップで軽く起こしたあと,園児が土の中から掘り出しました。収穫したサツマイモはすべて保育園に持ち帰ってもらい,園児のおやつになりました。



草花苗の植栽(石巻支援学校 との交流)

10月15日(金),3年次食農系列生と石巻支援学校の生徒と一緒に草花苗をプランターに移植しました。苗は3年次食農系列草花専攻班が育てたものを使用し,プランターは支援学校の生徒が自分の好きな絵を描いたものを使用しました。ビオラ,パンジー,ノースポール,なでしこ,葉ボタンなどから支援学校の生徒が好みの花を選び,北高生が移植作業を手伝いました。花々の彩りは生徒の目を楽しませてくれるでしょう。

